

新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）
の適正性に関する確認書

2022年12月16日

株式会社東京証券取引所
 代表取締役社長 山道 裕己殿

会 社 名	株式会社ハウスフリーダム
代 表 者 の	代 表 取 締 役 社 長
役 職	小 島 賢 二
氏 名 (署名)	

当社の代表取締役社長である小島賢二是、新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）に不実の記載がないものと認識しております。

なお、不実の記載がないと認識するに至った理由は、以下のとおりであります。

1. 新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）の作成にあたり、「企業内容等の開示に関する内閣府令」、「連結財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」等の関係法令に基づき、すべての重要な点において適正に記載されていることを確認しております。
2. 新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）の作成において、業務分担と責任部署が明確化されており、各責任部署において適切な業務体制が構築されていることを確認しております。
3. 每月開催する定時取締役会及び必要に応じて開催する臨時取締役会において、重要な経営情報及び業務執行状況が適切に報告されるとともに、経営上の重要事項の意思決定が適切に行われております。
4. 監査等委員である取締役は、取締役会への出席、監査等委員監査の実施、日常的な情報集等を通じて取締役会の意思決定及び取締役の業務執行状況が適切に行われていることを確認しております。
5. 内部監査担当者は、監査及び報告の独立性を確保したうえで、内部管理体制の適切性や有効性を定期的に監査しており、指摘事項及び改善状況について、その結果を代表取締役社長へ報告しております。
6. 会計監査人である三優監査法人による監査において、新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）の記載内容について、重要な指摘事項がないことを確認しております。

以上